

心の専門家・精神科医たちが考案した社内制度 幸せカード制度導入後の調査結果を公開 従業員エンゲージメント向上に寄与 コロナ対応に追われた看護師が感謝し労い合う場面も

「その人らしさをともに創造する」をビジョンに掲げ、精神医療や福祉サービスを提供する特定医療法人南山会（本社：山梨県南アルプス市、理事長：川崎洋介、以下「当法人」）は、医療・介護という専門性のスキルアップとともに「人として成長していく」ための行動指針として5つのコア・バリュー「利他の心」「謙虚な心」「承認の心」「感謝の心」「創造の心」を大切にしています。これらの行動指針を職場内に共有すべく、当法人では2024年8月より、5つのコア・バリューが書かれたカードを職場の人に渡すことで感謝を伝える「幸せカード」の社内制度を開始しました。そこで、本制度を導入してから半年間が経過したことを機に、中間報告として「幸せカード運用後の調査結果」を公開します。（2025年2月27日時点）



5種類の幸せカード：相手に渡すことで感謝を伝える

■伝えたいのは「言葉」ではなく「心」 対面コミュニケーションで得る幸福感

医療機関や介護施設は、高信頼性組織と言われ、失敗が許されないという過酷な条件下で常に活動しなければなりません。そうすると、自然と「失敗をしないように悪いところを見つけて正そう」と

いう危機管理能力の高い組織になります。もちろん危機管理能力が高いことは、医療安全という医療現場で重要視しなければならない観点からは、とても大切なことになります。しかし医療安全を重要視しすぎてしまうと、どうしても職員同士が監視し注意するような心理的安全性の低い組織になる傾向にあります。当法人が運営する峡西病院の精神科医たちは、そのような窮屈な職場環境を形成してしまうことが、医療職や介護職の離職率の高さにも表れているのではないかと考えました。

心理的安全性の高い職場づくりを目指し、当法人が2024年8月より開始した「幸せカード」の社内制度は、対面でのコミュニケーションを重視しています。ただ言葉を伝えるのであれば、メールやコミュニケーションアプリなどの方が利便性もあり、ペーパーレスで効率的です。しかし、伝えたいのは「言葉」ではなく「心」であり、「心」を専門に扱う仕事をしている私たちだからこそ、デジタルではなくアナログで「手間をかける」ことで「心」を伝えることにこだわったのです。

■幸せカードを集めたら無料ランチカードに交換 人事評価に活用できる仕掛けも

各部署に名刺サイズの「幸せカード」を配布し、職員全員がいつでも自由にカードを使うことができるようにしています。そして、上司でも同僚でも部下でも、何か感謝することがあったり、尊敬することがあったり、とにかく相手を賞賛する出来事があったら、「幸せカード」に手書きでメッセージを記載して、その職員に渡してもらいます。メッセージの書かれた「幸せカード」が7枚集まったら、所属長に確認してもらい「幸せランチカード」がもらえます。「幸せランチカード」は施設内のカフェでランチセットと交換し、無料でランチを食べることができます。また、所属長は「幸せカード」に書かれたメッセージの内容を人事評価の際に参考にすることで360度評価にも役立てるようにしています。

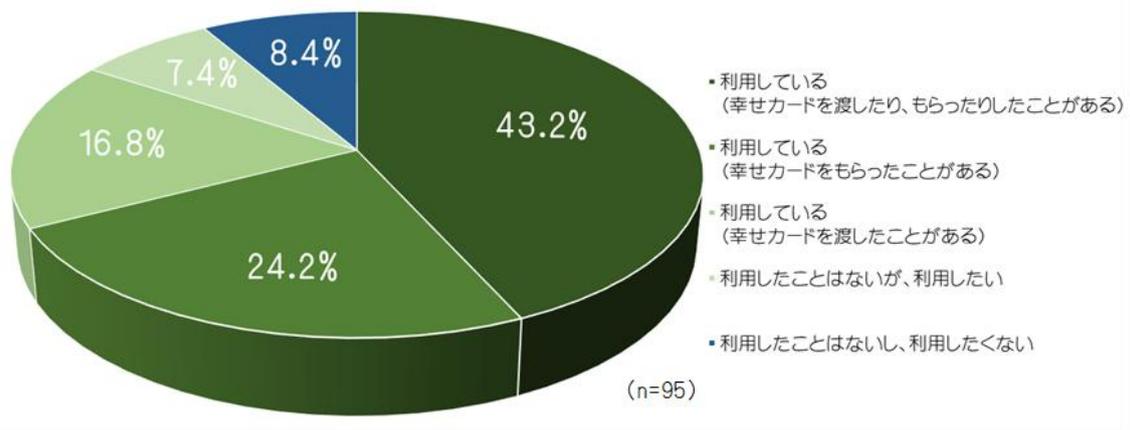
■感謝されている実感があり嬉しいと好評 今後も継続し、より一層の浸透を期待

2024年8月の制度開始後、2025年1月末までに84.2%の職員がカードを使用しました。¹⁾ また、併設のカフェでは、36食の無料ランチが提供されました。

カードを使用した職員からは「病棟内でのコロナが終息した時に（互いをねぎらって）渡したり貰ったりした」「他部署と前向きな検討ができたとき、感謝の気持ちを表すために渡した」という声や「感謝してもらっている実感が湧いて、とても嬉しい」などといった声が寄せられています。

また、離職率への効果も検証しましたが、今のところ導入前後の半年間では離職率5%前後で有意な変化はありませんでした。制度開始から半年間と間もないため、継続していく中で徐々に法人内に広く浸透し、明確な効果が表れてくることを期待しています。

当院では、幸せカード制度の導入により、悪いところを見つけて注意することばかりではなく、良いところを見つけて賞賛するという「賞賛文化」を醸成し、いきいきと仕事ができる職場環境にしていくことで職員のエンゲージメント向上に取り組んでまいります。そして、心理的安全性と人財価値を高め、医療職や介護職が働きやすさと働きがいのある職場になることこそが、医療や介護の質の向上につながり、ひいては患者さんや施設利用者さんの幸せにつながる取り組みであると考えています。



1) 幸せカードに関する職員調査結果 (2025年2月) 「幸せカード制度を利用していますか」



■ 会社概要

- 【社名】 特定医療法人南山会
- 【設立】 1957年7月2日
- 【代表】 理事長 川崎 洋介
- 【住所】 〒400-0405 山梨県南アルプス市下宮地 421
- 【事業内容】
 - 精神科病院 峡西病院
 - 障害者地域活動支援センター きがる館
 - 訪問看護事業所 アルプス訪問看護ステーション
 - 介護老人保健施設 峡西老人保健センター
 - 就労継続支援 B 型事業所 アルプスファーム
- 【URL】 <https://www.nan-zan.or.jp/>

<お問い合わせ先>

特定医療法人南山会

TEL : 055-282-2151 (代表) 055-244-7715 (直通) FAX : 055-284-4886

担当 : 川口